



千中だより

令和3年2月2日発行 第11号

発行 千歳市立千歳中学校
千歳市栄町4丁目35
校長 三浦利章
電話 23-3161
FAX 23-3163
<http://chitose-edu.jp/chitose-j/>

◇基本姿勢◇ 一人一人に「目をかけ、手をかけ、声をかけ」一人一人を「認めて、褒めて、励まし、伸ばす」

はやぶさ2

校長 三浦利章

保護者、地域の皆様、去年は温かいご支援を賜りまして誠にありがとうございました。教職員一同、厚くお礼申し上げます。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、昨年、小惑星探査機「はやぶさ2」が約52億キロの旅をし、小惑星リュウグウから玉手箱を地球に届けてくれました。波乱続きだった先代の「はやぶさ」の教訓から技術を高め、カプセルは予定通りの地点に落下され、今後の分析作業で、生命の起源や太陽系について、様々な発見があることに期待が寄せられています。このできごとは、新型コロナで揺れた令和2年の明るい話題となりました。

「はやぶさ2」は6年前の平成26年12月に、鹿児島島の種子島宇宙センターから地球を飛び去りました。変化が激しく予測不能の時代を迎えるといわれてきましたが、よもや新型コロナの恐怖に包まれた地球に戻るようになるとは……。この6年ほどで世界情勢は大きく変化しました。

職業や立場、暮らし方などで受け止め方が違っても新型コロナの感染拡大は、今を生きる人々へのメッセージとなりました。

去年新型コロナの第1波が日本国内で大きな不安を生んでいた頃、連日耳にしたのが「不要不急の外出を避ける」という自粛を呼びかける言葉でした。これを受けて私たちが不要不急の行動を押さえた時起きたのが、経済への大きな打撃で、裏返せば、日本の経済は人々の不要不急の活動によって支えられていると解説される方もいました。また、医療や介護福祉に従事する仕事や、社会生活を維持するための仕事が、どれだけ大切な事かに気づくきっかけにもなりました。

今私は、高校受験のための面接練習を行っています。生徒に「コロナ禍の1年で考えたことや気づいたこと」を聞くと、「友達や親戚と会うなど、前まで当たり前のことと考えていたことがとても大切なことだと思った」「コロナ禍の受験で親に励まされた。感謝したい」「いま求められている生活様式をしっかりと守らなければならないと思った」「環境問題についてこれまであまり意識していなかったけど考えるようになった。温暖化の影響が心配」など、コロナ禍で生徒もいろんなことを学んでいると思いました。

その後の「はやぶさ2」ですが、新しい使命を背負い、再び地球を離れ別の小惑星へ旅立ちました。その頑張りにより元気をもらい、変異種とか緊急事態宣言などの言葉が飛び交う毎日ですが、一日も早くポストコロナを迎えられる令和3年であってほしいと願っています。

冬休みを終え、入試や進級へ

冬休みを終えて、入試や進級へ向けた生活が始まっています。

3年生は1月13日(水)から登校を開始しました。予定より2日間早い登校の中では、公立、私立高等学校の願書の下書きから清書、そして早期受検の生徒は、学年の先生や校長先生と面接練習を行いました。

1・2年生は、15日(金)から登校を開始しました。部活動で冬季休業中登校していた生徒もいましたが、顔を合わせるのが久しぶりの生徒もいました。

学校では、2週間ほどの短い期間でしたが、3年生は早期出願の私立高校推薦入試が行われるなど、本番の緊張感が漂う期間となりました。

1年生では、学年を結びつけるという趣旨の下1月27日(水)に学年集会を行いました。感染防止に努めながら、グループワークで交流を深め、自分たちの学年の課題と成果を把握し、年度末までの残りの日数を過ごしていく決意を固めていました。

2年生では、来年の入試に備え進路学習を行っていました。公立高等学校の出願状況が26日に示されたので、より身近に感じた生徒も多かったことでしょう。

2月も各学年、入試や進級へ向けて活躍を期待しています。



オープンスクール終わる~新1年生学校説明会~

1月22日(金)に令和3年度新1年生へ向けたオープンスクール(学校説明会)を行いました。

昨年度までとは違い、校区の小学校から児童に来校してもらい、生徒会による学校生活の説明や、教員による模擬授業は行わず、保護者への説明のみにしました。新1年生になる6年生児童には、後日資料を届けて中学校生活のことを知ってもらうことに変更しました。

令和3年度新入生は190名ほどです。(まだ顎堤していない数字です)新型コロナの感染防止の観点で、保護者の方には3回に分けて学校ごとにお越しいただきました。

会の冒頭では学校長から、説明会の趣旨を話し、学習面については、教務主任石本教諭から、生活面については、指導部長川井教諭から、Myゴール手帳については、金山主幹教諭から、事務取扱については、渡辺事務主幹から、最後に教頭からマチコミメールの加入のお願いをしました。

入学式に向けては、学級編制発表と担任発表を4月5日(月)に行うことを連絡し、分散で入学式を行うことを伝えました。

まだ、新型コロナウイルスの感染が進行している状況ですが、安心安全に配慮して新1年生を迎えたいと思います。



部活動などの様子 ~令和3年度につがる活動~

<日常の活動>

冬休み明けの部活動から、ソーシャルディスタンスを保った活動を行いながら、ゲーム練習などを進めるようにしました。ただし、途中の水飲みや、練習後の消毒などを徹底することを続けています。1月3週目までは、積雪も少なかったのですが、下旬にかけて多くの雪が積もり、時折外で活動していた部活動も室内でのトレーニングが中心となっています。

文化系の部活動では、換気に気をつけながらそれぞれの場所で活動を行っています。今後の感染状況を踏まえながら、注意して活動を続けます。

<各種大会や発表など>

■吹奏楽部は1月10日(日)、11日(月)に札幌市教育文化会館で行われた全日本吹奏楽連盟主催 2020年度個人・アンサンブルコンテスト札幌地区予選に参加しました。金管五重奏では、「カンツォーナ・ペル・ソナーレ No.4」(G.ガブリエル作曲)を演奏し、また、個人コンテストでは、「イタリア幻想曲」(E.ボサ作曲)演奏を披露しました。短い期間の練習でしたが、気持ちの良い音がホールに響いていました。



1月31日(日)14時から、「冬の発表会」を行いました。千歳市内の発表の場なくなる中で代替として行ったものです。感染防止に努め、保護者の方や先生方が見守る中で、上達した腕前を披露していました。

■北海道中学校スケート大会(帯広市;令和3年1月9~10日開催)において、女子1500Mに1年生が参加し、2分38秒78の記録を出しました。

訪問や表彰

■令和2年度公益財団法人千歳市体育協会スポーツ表彰

今年度は紙面による開催でした。以下の生徒の表彰を紹介いたします。

- ・千歳スケート連盟推薦奨励賞 (昨年度卒業生・男子1名)
- ・千歳水泳協会推薦奨励賞 (2年生・男子2名)

■去る12月にはまなす学級生徒が、作成したクリスマスカードを「ほっとす」「グループホームほくとの家」に届けました。交流がつづいています。

PTA 活動について

新型コロナウイルス感染拡大の集中対策期間延長を受けて、12月予定の各委員会を延期させていただきました。

PTA 役員選考委員会を1月28日(木)に行いましたが、2回目は来校せずに書面による協議とすることを確認しました。

また、2月5日(金)に開催予定であったおやじの会による「My ゴールサポート講座」については、3月8日(月)に延期をしました。2月下旬予定の運営委員会は、入試や市内・道内のコロナ感染状況を踏まえて、開催の判断をします。もう少々お待ちください。



2月のスクールカウンセラー



2月4日(木)、18日(木)の2回になります。時刻は、13:30~16:30になります。2月4日は4件で埋まりました。18日は、担任を通して予約をお願いします。

